

- 工事名：R6 能越道穴水道路復旧その2工事
- 活用企業：鹿島・吉光・能登JV（施工）
- 開発企業：株式会社 H S i （NETIS番号 [KT-220227-A](#)）

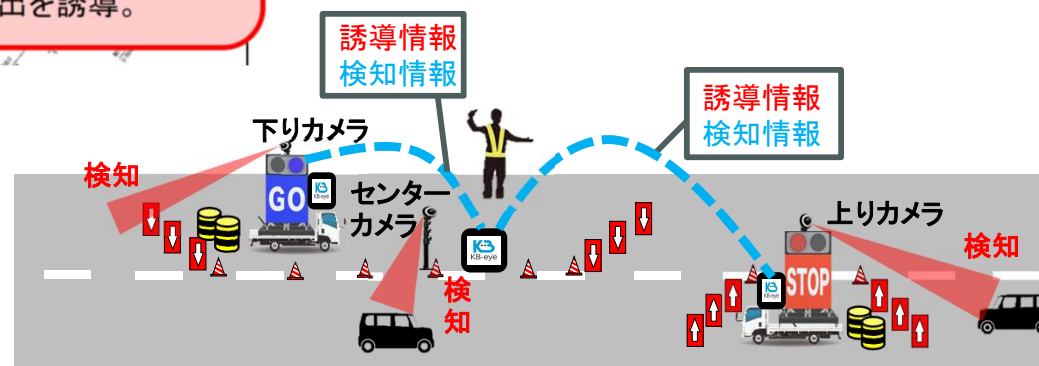
本技術は、規制区間両端および中間に設置されたセンサーカメラにより、通行車両の方向および台数等を検知し、AIにより通過時間等を演算することにより、通行車両の台数を適正化し、円滑な片側交互通行を行う。



- ・手前に設置したカメラの映像解析により、接近車両を検知。
- ・工事用出入り口のAI誘導表示板で「車両接近」を表示。
- ・工事用車両の車線流出を誘導。



- ・各カメラが車両の通行状況を検知・解析
- ・AIが最適誘導時間でLED看板の表示を切替え



■AI交通誘導システムの効果

- ・カメラによる車両検知、渋滞状況などをAIが把握し、適切な切り替えタイミングでの交通誘導を実施することで、工事現場における交通誘導員の労働力不足解消や生産性向上に寄与。